



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月10日

上場会社名 住友精密工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6355 URL <https://www.spp.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 高橋 秀彰
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 田中 敦 TEL 06-6489-5816
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	8,913	15.3	△194	—	251	—	282	—
2022年3月期第1四半期	7,731	—	△285	—	△285	—	20	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 553百万円 (156.5%) 2022年3月期第1四半期 215百万円 (△43.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	53.43	—
2022年3月期第1四半期	3.81	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を2022年3月期第1四半期の期首から適用しており、2022年3月期第1四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の指標等となっております。これにより、2022年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	75,299	29,638	38.4
2022年3月期	76,646	29,217	37.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 28,942百万円 2022年3月期 28,574百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,180	19.1	3,210	70.1	3,110	21.0	2,100	△9.2	396.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 7 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	5,316,779株	2022年3月期	5,316,779株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	25,519株	2022年3月期	25,461株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	5,291,289株	2022年3月期1Q	5,291,521株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 2 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する感染対策と経済活動の両立が進み、景気回復の兆しが見られましたが、足元では再び感染が拡大していることに加え、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を背景としたエネルギー価格の高騰や円安の進行が続き、物価上昇の拡がり新たな懸念材料として先行きの不透明感が強まっております。このような環境下にあります、当社グループは各分野の受注確保と拡販に努めるとともに新製品の開発と用途拡大に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、通期予想でも想定しておりましたとおり、民間航空機向け機器の需要が緩やかに回復してきており、また、半導体市場の好調を受けてMEMS・半導体製造装置が増加したこと等により、売上高は8,913百万円（前年同期比15.3%増）、営業損益は△194百万円（前年同期は△285百万円）、経常損益は251百万円（前年同期は△285百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損益は282百万円（前年同期は20百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前期末と比べて1,347百万円減少し、75,299百万円となりました。また、負債合計は前期末に比べて1,767百万円減少し、45,660百万円となりました。なお、純資産は29,638百万円となり、自己資本比率は前期末に比べ1.1ポイント増加し、38.4%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月12日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,220	8,415
受取手形、売掛金及び契約資産	15,271	11,557
棚卸資産	22,690	25,734
その他	2,869	3,015
貸倒引当金	△29	△28
流動資産合計	51,022	48,694
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,831	7,807
その他(純額)	6,621	7,297
有形固定資産合計	14,452	15,105
無形固定資産		
のれん	306	315
その他	2,388	2,561
無形固定資産合計	2,695	2,876
投資その他の資産	8,476	8,623
固定資産合計	25,623	26,605
資産合計	76,646	75,299
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,586	7,234
短期借入金	14,056	11,414
1年内返済予定の長期借入金	1,840	1,830
賞与引当金	1,457	827
役員賞与引当金	29	36
工事損失引当金	51	48
製品保証引当金	402	412
環境対策引当金	12	14
顧客補償等対応費用引当金	1,236	1,227
その他	5,809	6,202
流動負債合計	31,484	29,248
固定負債		
長期借入金	8,588	8,416
製品保証引当金	743	705
退職給付に係る負債	4,953	4,976
資産除去債務	636	639
環境対策引当金	92	100
その他	929	1,573
固定負債合計	15,944	16,412
負債合計	47,428	45,660

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,311	10,311
資本剰余金	11,350	11,350
利益剰余金	6,261	6,412
自己株式	△104	△104
株主資本合計	27,820	27,970
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	236	258
為替換算調整勘定	△111	95
退職給付に係る調整累計額	629	618
その他の包括利益累計額合計	754	972
非支配株主持分	643	695
純資産合計	29,217	29,638
負債純資産合計	76,646	75,299

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	7,731	8,913
売上原価	6,018	6,668
売上総利益	1,712	2,245
販売費及び一般管理費	1,998	2,440
営業損失(△)	△285	△194
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	9	11
為替差益	146	376
持分法による投資利益	-	86
投資有価証券売却益	-	18
その他	21	29
営業外収益合計	178	524
営業外費用		
支払利息	50	69
持分法による投資損失	8	-
固定資産廃棄損	108	0
その他	8	7
営業外費用合計	177	77
経常利益又は経常損失(△)	△285	251
特別利益		
投資有価証券売却益	296	-
特別利益合計	296	-
税金等調整前四半期純利益	11	251
法人税等	△47	△39
四半期純利益	59	291
非支配株主に帰属する四半期純利益	39	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	20	282

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	59	291
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	21
為替換算調整勘定	78	259
退職給付に係る調整額	△9	△10
持分法適用会社に対する持分相当額	93	△8
その他の包括利益合計	156	261
四半期包括利益	215	553
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	151	500
非支配株主に係る四半期包括利益	64	52

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(米国会計基準 ASU第2016-02号「リース」の適用)

当社の米国会計基準適用子会社は、米国会計基準 ASU第2016-02「リース」を当第1四半期連結会計期間より適用しております。

これにより、リースの借手は原則すべてのリースについて資産及び負債を認識することといたしました。当該会計基準の適用にあたっては、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の連結貸借対照表において、有形固定資産の「その他」が631百万円、流動負債の「その他」が29百万円及び固定負債の「その他」が643百万円増加しております。なお、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りへの影響)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い受注量が減少していた航空宇宙事業セグメントにおける民間航空機向け機器については、需要が回復傾向にあります。

当社グループでは、現時点で入手可能な情報に基づき、繰延税金資産の回収可能性、固定資産の減損における将来キャッシュ・フロー、棚卸資産の正味売却価額等の会計上の見積りを行っております。

なお、前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した内容から、重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	航空宇宙事業	産業機器事業	ICT事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,804	2,607	1,319	7,731	-	7,731
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	3,804	2,607	1,319	7,731	-	7,731
セグメント利益 又はセグメント損失(△) (営業損失(△))	△203	171	△253	△285	-	△285

(注)セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	航空宇宙事業	産業機器事業	ICT事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,290	2,138	2,484	8,913	-	8,913
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	4,290	2,138	2,484	8,913	-	8,913
セグメント利益 又はセグメント損失(△) (営業損失(△))	124	△225	△93	△194	-	△194

(注)セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。